

これから実際に本書を手にした機関で様々な活用方法が編み出されてゆくことでしょう。

## ドキュメンテーションとして特徴、その将来性

私が感じる、大きな特徴は、「記述、分類・配列などの配慮」 と「増補調査への配慮」です。

個々の展覧会記録の「記述、分類・配列などの配慮」は、 記載事項、採録基準・方法、典拠資料が的確で、違和感な く利用できるように作られています。ひとことで「展覧会」 といっても60年あまりの期間を対象としています。美術 館の増加や、展覧会に関わり方の多様化(主催、共催、後 援、協力、企画協力、特別協力、協賛など)、展覧会に関 わる機関・団体の増加(新聞社、放送局、企画会社、ある いは日本美術館企画協議会、美術館連絡協議会など)があ り、また刊行される展覧会カタログも日本の経済成長に合 わせて立派なものになり、近年では出版社による書籍化さ れたものも多く見られるようになりました。そんな展覧会 を廻る状況の変遷をフォローするような方法がとられてい ます。詳しくは凡例に譲ります。分類、配列も理に適って いて、個々の展覧会の集積によって、展覧会を中心にした、 その地域の美術館史、美術史が浮かび上がります。冒頭の 「時刻表」に倣えば、編纂者が数えきれないほどの「旅」 をしているからこそでしょう。

あと、特に今回の記事で触れたいのは、収録全データ数からすると決して多いことではないのですが「追補調査への配慮」があることです。

1) 記述の良否が確認できなかったものについては「\*」 印を付していること。2)美術館ごとの調査状況が書かれ ていること。具体例は、美術館の展覧会記録の末尾に「展 覧会カタログが国立新美術館、ALC に参加する図書室に所 蔵されている展覧会のみ記載した。」(八戸市美術館など)、 「ここまでの開催記録は、個々の展覧会調査の上『山形美 術館二十年史』を参照し追記した。」(山形美術館、1986 年3月まで)などと注記されているのです。これらの調査 状況を説明する一文があることによって、次にこのデータ ベースを更新する者が、追補計画を立てられるわけです。 さらに、3) 東京、関東圏以外の各地のデータの充実の方 法が示されていること。京都府立京都文化会館と京都市美 術館の展覧会記録においては、京都府立総合資料館と京都 府立図書館が所蔵する展覧会カタログも典拠資料としてい ます。地元の歴史のある図書館を調査対象にに加えたこと により、京都府立京都文化会館で60件あまり、京都市美 術館でも5件の展覧会記録が掘り起こされたことがわかり ます。つまり各地の専門機関(美術館、図書館)と連携す れば、さらにこのデータ集の充実が可能であることを示す ものです。

## 過ぎ去った展覧会への旅に

再び同僚のことばを借りるならば、この「時刻表」を元に、 美術司書は旅の提案(レファレンス)をし、図書館利用者 に思い出(調査成果)を提供することになるでしょう。美 術館学芸員は「時刻表」を携え、まだ見ぬ地へのレール(調 査)を敷き、駅(研究成果である展覧会)を建てられるこ とになるでしょう。ぜひアート・ドキュメンテーション学 会会員のみなさまにも、一度過ぎ去った展覧会への旅に出 られることをお勧めいたします。

\* \* \*

なお、国立新美術館では、今年度末に収録館をはじめ関係機関への送付を計画しており、また近くこの「開催実績」をもとにした展覧会データのウェブ版公開を予定しています。多くの方に利用されることを願っております。

(きっかわ ひでき 国立新美術館)



		-	-	_			607	-	GE.	. 15	21 3		- 69	25	カタログの有無・注記	MAG	ALC	100 23
香号	展	覧	众	4	K .	会 197201.12	10]	#10788/018H	1840	. 199	70 '	7	78	9	8	MAC	ALC	771.00
	東京都美術館所蔵日本面展 東京都美術館所蔵作品屋				1972.01.17		東京都美術					55 53136		パンフレット等		ALC		
					1972.00.12		東京都美術					71.0704		*				
07208 新収蔵作品展 昭和46年度 07209 東京都美術館所蔵作品展 昭和47年度					r site	1972.05.14		東京都美術							パンフレット等		ALC	
07209	東京都美術館用	METERNE	6 142	M1474	-100	1973.05.01	-00,29	米水银火油	-						(展示日録)			
						1975.09.08	東京都美	術館田館閉算	iñ									
□東京	B美術館(新館 (都美術館新館	(企画展			milett milett				6 2 8 2	10	ti i	0.50.5001 4	49	*	カタログの有無・注記	NAC	ALC.	100
香号	展	N	众	- 1	K	会	30]	±	催	- 16	力。	y	586	- 6	ルテロテの利置・住民	MAC	ALC	1918
						1975.09.01		value of the same	an.						カタログ(単独)	NAC	ALC	Н
07210	戦前の前衛展:	二科賞、	等午到	of:	家とその問	1976.05.01	-06.27	東京都美術	MI.						77 7 LL 2 (1/4-25)	NAC	ALC	
07211	サロン・ドート	ンス展/2	K.v. I	ガルミ	見代美術展	1976.09.01	-09.19	東京都美術	館/二科:	Dr.					『第61回二科画 集』	NAC	ALC	
07212	ドイツの現代ド	装				1976.09.23	10.17	東京都美術	館/東京	新聞					カタログ(単独)	NAC	ALC	
07213	スペイン名画	長:16世紀	<i>\$</i> 63	見代ま	70	1976.11.23	-12.22	東京都美術 基金/兵庫貝	館/スペ  立近代	イン教1 英術館	作科学名	7国際交流			カタログ(巡回 3/1)			
07214	「白樺」と大正期の美術:武者小路実篤氏コレク ションの寄贈を記念して				1977.06.23	i-08.21	東京都美術館				2.54		カタログ(単独)					
07215	ミュンヘン近代美術展:カンディンスキーと栄 光の青騎士たち				1977.09.0	-10.02	東京都美術館/東京新聞						カタログ(単独)					
07216	ピカソ展				1977.10.1		東京都美術館/笠間日動美術館/読売新聞社						カタログ(巡回 4/1)					
07217	護光·松本坡介そして戦後美術の出発				1977.12.13	-1978.02.26	東京都美術館							カタログ(単独)				
07218	写真と絵画:その相似と相異			1978.10.0	-12.03	東京都美術館							カタログ(単独)					
07219	牧野虎雄展			1978.12.1	5-1979.02.25	東京都美術館							カタログ(単独)					
07220	フランス美術栄光の300年:パリからの贈りも の			1979.03.0	3-04.18	東京都/パリ市/日本テレビ放送網						カタログ(巡回 4/1)						
07221	ソ連邦所蔵のフランス近代絵画展:プーシキ ン・エルミタージュ両美術館から			1979.06.0	7-07.01	東京都·東京都教育委員会/テレビ朝日/朝日新 開社/笠間日動美術館						カタログ(巡回 3/2)			10			
07222	近代日本美術の歩み展:明治・大正から昭和へ				1979.09.0	1-09.30	30 東京都美術館/朝日新聞社						カタログ(巡回 2/1)					
07223	麻生三郎展				1979.10.2	0-12.16	東京都美術館							カタログ(単独)				
	斯井哲郎劉敬	N.Hit				1980 01.1	2.03.13	東京都の称	館/協力	:東京新	121				カタログ(単独)	NAC	ALC	
	現代版画の一							東京都美術							カタログ(単独)		ALC	